

2023年度 CSR活動計画の実施結果

ISO26000中核主題	取り組みテーマ	2023年度目標	評価
組織のガバナンス	CSRマネジメント	ステークホルダーの要請に応えるサステナビリティ活動計画の策定と実施	A
		ESG視点を重視したサステナビリティ情報の開示	A
		ABJマテリアリティの再設定	A
	コンプライアンス	MMグループの機密管理体制への準拠	B
		贈収賄防止に関する規則等の整備	N/A (*参照)
		コンプライアンス意識の向上	A
	リスクマネジメント	リスクマネジメントシステムの強化 ・重要リスクの評価・特定・対応策策定と定期的な進捗モニタリング ・重要マテリアリティと連携した活動展開	A
		感染症対策の強化	A
		火災対策の強化	A
		BCP訓練の実施（地震災害）	A
		安否確認システムの安定運用	A
		サイバーセキュリティ対策強化	A
		IT-BCP訓練の実施	A
情報セキュリティ意識の向上		A	
人権	社員とのかかわり	障害者が働ける職域の開拓	A
		障害者法定雇用率の達成	A
		人間尊重に向けた社内体制の整備	A
労働慣行	労働安全衛生	安全衛生意識の向上	A
		感染症対策の徹底による、安心して働ける職場環境の提供	A
	社員とのかかわり	社員の働きがいに関する経過把握調査指摘の弱点改善	A
		ワークスタイルイノベーション推進	A
		ISO45001、ISO14001 マネジメントシステム統合	N/A (*参照)
環境	環境保全	ISO14001の認証維持と、ABJマテリアリティを考慮した活動目標のSDGs項目への適切な置き換え。	A
		MM中期環境計画への参画とグループ共通事項への取組	A
	製品・サービスを通じた社会への貢献	完成品の省エネ・省スペース・高精度・高機能に寄与する半導体製品の開発・提供	A
		クリーンブースト技術の普及による環境ビジネスの推進を通じた社会貢献	A
公正な事業慣行	取引先とのかかわり	顧客要求のCSR定期調査の継続実施	A
		調達関連のコンプライアンス遵守に向けた社内教育の継続実施	A
消費者課題	お客様とのかかわり	顧客／社会ニーズにマッチした商品の開発	A
		自動車産業の国際的品質マネジメントシステム規格(IATF16949)の認証維持	A
		製品安全・製造物責任に関わる事故ゼロの継続	A
		顧客満足度の監視	A
コミュニティ参画及び発展	地域社会とのかかわり	地域活性化に関するイベント協賛	A
		地域スポーツの振興支援	A
		地域清掃活動	A
		地域への事業PRの展開(工場見学を含む)	A
		事業所周辺地域の学生に対する就業体験機会の提供	A

*期中における目標変更は、グループ連結対応計画の見直しを行い次年度実施することとしました。

A:達成率80%以上～100%

B:達成率60%以上～80%未満

C:達成率60%未満

-:期中において目標変更